様式第１号（第６条関係）

（表面）

年　　月　　日

自動通話録音装置貸出申込書

ひたちなか市長　　　　　　様

自動通話録音装置の貸出しを受けたいので，ひたちなか市自動通話録音装置貸出事業実施要綱の規定により申し込みます。申込みに当たっては，裏面の自動通話録音装置貸出期間中の利用に伴う遵守事項を守ります。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象者 | 住所 | 〒　　　－　　　　ひたちなか市 |
| 氏名 |  | 性別 | 男　・　女 |
| 生年月日 | 年　　月　　日（　　歳） |
| 装置を接続する電話機の電話番号 | （固定）　　　　－　　　　－　　　　 |
| 申込者（代理人） | 住所 | 〒　　　－　　　　 |
| 氏名 |  | 性別 | 男　・　女 |
| 電話番号 | （固定）　　　　－　　　　－　　　　（携帯）　　　　－　　　　－　　　　 |
| 対象者との続柄 | 本人　・　子　・　その他（　　　　　　　　　　　） |

（１）　対象者と同居している者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 続柄 | 年齢 | 日中の状況 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（２）　対象者の近況を確認できる者【同居している者がいない場合に記入】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 対象者との関係 | 住所 | 電話番号 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

備考　（１）及び（２）には，１８歳以上の方を記載してください。

（裏面）

自動通話録音装置貸出期間中の利用に伴う遵守事項

１　自動通話録音装置（以下，「装置」という。）は，私自身の責任において大切に使用します。

２　装置を，第三者へ譲渡や貸出しをしません。

３　装置が故障し，破損し，汚損し，又は紛失したときは，速やかに，ひたちなか市へ届け出ます。

４　装置を接続している電話機の電話番号を変更するときその他この申込書に記載した内容に変更があったときは，速やかに，ひたちなか市へ届け出ます。

５　私の故意又は過失等で装置が破損し，汚損し，又は紛失したときは，実費（修理又は再購入価格相当分）を負担します。

６　装置の貸出しの要件に該当しなくなったとき又は装置を利用しなくなったときは，速やかに，装置をひたちなか市に返還します。

※ニセ電話詐欺等の被害の有無等

|  |
| --- |
| □　なし□　あり(ありの場合は，以下の質問に，分かる範囲でお答えください)1 いつ，被害（電話や訪問など）が起きましたか。業者名も教えてください。　　　　　年　　　　　月　　　　　日業者名：　　　　　　　　　　　業者の住所：　　　　　　　　　　　　　　2 その業者の案内に近いものに，以下の項目から〇をつけてください。　ア　火災保険を利用して，自己負担なく家を修理できる。　イ　今使っている光回線（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄの電話線）を変えると，通信料が安くなる。　ウ　今すぐに手続きをしないと還付金がもらえないため，ATMに行ってほしい。　エ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）3　上記以外に言われたことや気になったことがあれば，書いてください。 |